

B03 財政収支見通し	
平均所要時間	50 分程度
対象業務	財政、起債、地方公会計、一般会計各事業、管理職の方
難易度	★★☆
学習の目的	財政収支見通しを作成する意義・推計の方法について理解する。
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」を理解した上で、自団体の財政収支見通しを作成する力を身につける。
コース構成	<p>CHAPTER1 財政収支見通しの作成 [13:19] 中長期の視点に立った財政運営の意義 / 【参考】A市の財政収支見通し(歳入) / 【参考】A市の財政収支見通し(歳出) / 【参考】A市の財政収支見通し(グラフ化) / 作成の効果 / 作成における課題</p> <p>CHAPTER2 推計の方法 [14:44] 推計の枠組み / 具体的な推計例(簡易版) / 具体的な推計例(詳細版)共通項目 / 具体的な推計例(詳細版)歳入 / 具体的な推計例(詳細版)歳出 / 作成の契機 / 【事例】都道府県から管内市町村に作成を要請 / 作成のススメ</p> <p>CHAPTER3 人件費の長期推計 [17:00] 財政収支見通しにおける人件費 / 人件費の特徴 / 財政収支見通しとの関係 / 推計の考え方(1)(年齢構成の変化) / 推計の考え方(2)(退職率・採用率) / 人件費推計シートと推計対象 / 推計シートの使い方 / 【事例】団体 A(人口約1万人) / 【事例】団体 B(人口約5万人) / 【事例】団体 C(人口約 15 万人) / 【事例】団体D(人口約 50 万人) / 【事例】団体E(人口約 150 万人) / 推計結果について</p> <p>まとめ(財政収支見通し) [2:07]</p>